

## 令和元年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

### 1. 事業評価の実施

令和元年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

### 2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H29	H30	R1		
静岡県	川根本町	ジャーニーオペレイルウェイinカワネ推進協議会	●	●	■	A	目標数値には未達であった。GPSデータの分析や各種マーケティング調査等を実施。ジビエの利用促進に向けた勉強会を開催し意識を高めた。川根パスポート事業を本格稼働させた。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

### 3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である北川裕章から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

#### 【第三者】

中小企業診断士 北川裕章

#### 【意見聴取の概要】

実施計画書、収支報告、事業内容を確認しながら事業内容について聴取した。数字的には未達であったが、各種事業がほぼ実施され、それによるデータ収集などの成果もかくにんできた。地域資源であるジビエを活用した勉強会を開催し、事業者の地域資源への意識変化が起こってきた。川根パスポートを本格稼働したことにより流入人口増加へ道すじができてきた。